

令和2年度 学校評価 自己評価書 (3学期)

1 学校の重点目標

1 「人間を大切にできる心」を基盤にした人権同和教育の充実
2 心の教育及び「特別の教科 道徳」をはじめとする道徳教育の充実
3 働き方改革の推進と「坂元中 業務改善1Action・1Try」の共通実践～「予めとスピード」～
4 服務の厳正確保の徹底と教職員の資質向上（信頼される学校づくり推進委員会との連携）
5 生徒一人一人の特性や教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実と合理的配慮
6 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業（学習過程）改善による確かな学力の定着
7 学年・学級経営の充実を図り、不登校対策に重点を置いた積極的な生徒指導の実践
8 キャリア教育の視点で目的意識を高め、自分の進路を選択・決定できる能力の育成
9 小中連携や地域連携を基盤にした「社会に開かれた教育課程」の実現及び特色ある開かれた学校づくりの推進
10 保健・体育・安全・給食指導の充実

2 課題と改善策

(4：できている 3：どちらかというときできている 2：どちらかというときできていない 1：できていない) *平均表示

項目	評価項目	職員	評価結果と改善策
学校経営	○めざす生徒像への取組	3.1	○道徳や学活の活用
	○個を生かした学級・学年・学校経営	3.0	○予めとスピードを意識した取組の徹底
	○校訓への取組（自主・友愛・練磨・勤労）	3.1	○ベクトルを揃えた指導の更なる徹底
学習指導	○授業時数の確保	3.6	○報告・連絡・相談と係間の連携
	○個別指導や補充授業	3.0	○参観授業を活用した工夫改善
	○家庭学習への手立て	2.9	○家庭学習60・90運動の推進
生活指導	○心に届く生徒指導	3.2	○生徒指導委員会の充実
	○いじめ等への早期発見・早期対応	3.2	○問題の背景を捉えた言動
	○生活習慣の育成	3.0	○身なり・時間への意識向上
進路指導	○3年間を見通した計画的・系統的な進路指導	2.8	○3年間を見通した視野の拡大
	○将来への目的意識の育成	3.1	○生徒個々の夢への挑戦
	○家庭や関係機関との連携	3.0	○家庭への積極的な啓発活動
保健 安全指導	○体力向上や健康保持増進の育成	3.1	○食育・体力・気力の育成
	○命に尊さ育成	3.3	○問題の背景を捉えた指導と支援
	○安全点検の充実	2.9	○危険箇所の確認と周知徹底
人権教育	○人権意識の高揚	3.3	○人権感覚を磨く道徳授業の更なる充実
	○差別やいじめを許さないという雰囲気づくり	3.4	○学級の一員としてのバランス感覚の育成
	○「人間を大切にできる心」の育成	3.3	○生徒会活動の充実（主体的な取組）
環境整備	○環境美化と身の周りの整理整頓	3.1	○美的感覚の育成と整理整頓の徹底
	○校内の設営物の点検と交換	3.0	○プラス志向の情操教育
	○作業指導の徹底	3.0	○作業担当者及び作業手順の掲示
特別支援 教育	○特別支援教育の充実	3.0	○困り感のある生徒の支援
	○教育相談の充実	3.1	○生徒との信頼関係づくりと時間確保
	○家庭や関係機関との連携	2.9	○保護者への啓発と時間確保
服務規律	○教育公務員としての自覚	3.5	○常に自分のこととして捉える姿勢
	○定期健康診断の充実と心身の健康管理	3.1	○チーム坂元中学校としての自覚
	○ストレスチェック・協働・参画意識・働き方改革	3.0	○自己管理と他者を思いやる働きやすい職場環境づくり
	○リフレッシュデー・事務処理重点週間	3.2	○ノー部活動デーの徹底と確認
	○積極的・計画的な年休等の取得	3.3	○授業準備の効率化と時間確保
	○相談体制	3.1	

3 次年度に向けての取組

- 教科指導では、かごしま学力向上支援 Web システムの活用と復習しやすい構造的板書の指導を行う。
- 生徒指導では、朝のあいさつ運動等を通じた人間関係の醸成を積極的に行う。
- 人権教育では、特別の教科道徳の充実と年間35時間を意識した授業展開を確実に進める。